



100歳 おめでと〜うございます!

9月27日(金)、今年度満百歳になられる3名の方の長寿を祝い、町より祝品をお贈りしました。
また、これに併せて、内閣総理大臣より祝状及び記念品が贈られました。

今年度満100歳になられる方

- 藤田 春子 さん (倉ノ谷)
- 真野 光枝 さん (別府)
- 渡 フト さん (浦郷)

3名の方に加え、町内で100歳以上の方は11名おられます。

皆さまも健康に気を付け、いつまでも、いきいきとお過ごし下さい。

健康福祉課

祝百寿



渡 フトさん



真野 光枝さん



藤田 春子さん

『トルコギキョウ』贈呈

10月1日(火) 梶谷大輔氏より、西ノ島町役場へトルコギキョウの花束が贈呈されました。

今年度の事業において、美田尻地区にある空きハウスを改修し、島根県オリジナル品種のトルコギキョウ栽培と島外出荷に取り組んでいきます。

西ノ島町で初の取り組みであり梶谷氏も栽培経験がない中で、手探り状態の日々でしたが、島根県普及部の協力のもと花を咲かせることができました。

安藤昭人氏に旭日単光章

6月27日に逝去された元町議会議員安藤昭人氏に旭日単光章が授与されました。

安藤昭人氏は、昭和6年3月に西ノ島町議会議員に初当選し、以来3期連続12年の永きにわたり、町議会議員として精励され、本町の発展にご尽力されました。

特に議長在任中は、デイサービスセンターを併設した老人ホーム「み

栽培した花束は、生け花にして役場正面玄関と窓口に飾ってありますので、お立ち寄りの際には、ぜひ足を止めて見てください。

また、トルコギキョウ栽培に興味をお持ちの方は、役場地域振興課(7) 8777までご連絡ください。

地域振興課



ゆき荘」の建設、波止地区におけるリゾート開発の推進、シルバールカディアプランの策定等数々の重大事業を推進し、地域の安定、高齢者の介護福祉、商工観光等、各分野の向上に大きく貢献されました。

今回の受章は、氏のこのような功績が認められたものです。

永年にわたるご尽力に敬意を表しますとともに、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

総務課

西ノ島町健康づくり推進協議会だより

いきいき

生きがいがづくり がんばっています！ ～ 病院ボランティアさん取材しました～



健康づくり推進協議会では「高齢者の生きがいがづくり」を目標の一つに活動しています。今回は、地域の中でいきいきと活躍されている方々から、生きがいがづくりの秘訣を教わるため、病院ボランティアさん取材しました。

* 病院ボランティアさんを知っていますか？ *

島前病院の廊下に飾ってある絵画の展示や、会計窓口の杖立て。実は、このように細かな心配りで、病院を支え、盛り上げていく活動をしておられる方が病院ボランティアさんです。



病院ボランティアが始まったきっかけは？

島前病院やヘルパーさんにお世話になりながら在宅で家族を看取ったことがあり、ずっと感謝の気持ちを恩返ししたいと思っていました。5年前に佐渡島の病院ボランティアの活動を知り、ぜひ“この島でも病院ボランティアを”と声を上げたのが最初のきっかけです。1人では決してできないことですが、皆が集まってくれて活動を始めることができました。

ボランティアをやってみて良かったことは？

「人との出会い」が1番。家にいても出会いはないですよね。ボランティアを通じて、人との繋がりが深く広くなります。また、人が喜んでくれることが自分の喜びになっています。



生きがいを持って生活するために心がけていることは？

ボランティアに限らず、生活の中で「自分の役割」を見つけることです。役割を持っていると自分の生活にもメリハリが付きます。また、ステキな仲間がいることも大切です。居心地のいい仲間がいるから活動もしやすいです。

「人との出会い」「相手の喜び」を大切に活動すること、自分の役割や出番を持っておられることが、いきいきとした笑顔の源だと感じました。皆さんも自分の役割・生きがいがづくりについて改めて考えてみませんか？

まめネット加入のお手伝いもしてられます。

バス待合のベンチ。心配りに癒されます。



こころの健康づくりキャンペーン・がん検診啓発キャンペーン



1人で悩まず、相談してね。

～つながる・支える～

西ノ島では「まめなかえ？」などと、知り合い同士で声を掛け合っている様子をよく見かけますよね。実は心の健康において、このようにお互いに声を掛け合い、細かな変化に気づくということがとても大切なことです。

その一言で心が軽くなる方がいます。もし、周りの人の様子が「いつもと違う」と気づいたら、もしあなた自身が悩んでいたなら、一人で悩まず相談を。



眠れていますか？